

先進技術活用による地域開発プロジェクト（スタートアップ枠）業務 仕様書

この仕様書に示す内容は、業務の基本的事項を示すものであり、契約に際しては、企画提案の内容を踏まえて仕様を追記することとする。

1 委託業務名

先進技術活用による地域開発プロジェクト（スタートアップ枠）業務

2 委託業務期間

令和7年 月 日から令和8年3月21日まで

3 委託業務の目的

地域や県民が抱える課題をビジネス活動を通じて解決する若手起業家の事業化を支援することにより、課題先進地である地方発の起業モデルとして期待されるインパクトスタートアップ（ゼブラ企業）の創出・育成を目指す。

4 地域課題テーマ（福井県長期ビジョンの次の18の分野別政策から選択）

福井県長期ビジョン

分野	分野別政策
個性を伸ばす (人材力)	政策1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進
	政策2 ふくいの産業・社会を支える人づくり
	政策3 多様な個性や能力を育み、活かす共生社会の実現
	政策4 こども・子育ての“よろこび”を次世代につなぐ「ふく育県」の推進
成長を創る (産業力)	政策5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化
	政策6 創業・新事業展開の推進
	政策7 未来志向型の産業革新
	政策8 世界のふくいファンを拡大
楽しみを広げる (創造力)	政策9 北陸新幹線効果を最大化・持続化
	政策10 交流を広げる基盤整備
	政策11 ふくい型移住・定住の促進
	政策12 文化芸術・スポーツ力の強化
住みやすさを 高める (地域力)	政策13 人生100年時代の充実生活応援
	政策14 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実
	政策15 豊かで福井の環境の継承
	政策16 防災・治安先進県ふくいの実現
ともに進める (創業力)	政策17 「チームふくい」の行政運営
	政策18 広域連携の強化

5 事業の内容

企画提案書（事業計画書）の内容を踏まえ記載予定

- ・地域課題テーマについての分析
- ・課題解決に取り組むための事業実施内容
- ・業務のスケジュール、推進体制

6 業務実施にあたっての留意点

- ・業務の進捗について定期的に共有し、遂行にあたっては県の確認をうけること。
- ・業務終了後、速やかに全体の実施報告書を提出すること。
- ・その他、県の指示に応じて、関係資料を提出すること。